

名古屋市長 河村たかし様

2021年4月7日
日本共産党名古屋市議員団
団長 田口一登
日本共産党緑区委員会
副委員長 大草 稔

緑区役所内での集団感染にかかる緊急の要請

4月1日より、発生した緑区役所内での新型コロナウイルス感染症は感染者の一人に変異株（N501Y）ウイルス感染が判明し、全職員の自宅待機という事態となりました。緊急事態宣言解除後のこの1か月間においても、陽性者数は増加しており、感染力の高い変異株が全市に広がる危険性も否定できません。

年度の変わり目の一年でも来庁者の多い時期でもあり、区職員、来庁した区民はもとより、住民への感染は絶対に避けなければなりません。

事態の緊急性・重大性を鑑み、区民の協力を真摯に求めて、感染拡大を何としても抑え込むために、今できる対策を直ちに求めます。

下記の諸点の実施を求めます。

記

1. 4月1日の感染発生前後に来庁している区民にできる限り連絡を取り、全員にPCR検査を実施し、自宅待機の協力を求めること
2. 感染の心配や不安のある方に対し、PCR検査が受けられるようにすること。そのために小型バスを活用した移動式PCR検体採取所を出動すること
3. 来庁を控えることは必要であっても、保護、虐待など緊急対応が必要な人への代替相談窓口を設置すること
4. 感染が急速に広がっていることから、正確で迅速な情報を区民に提供すること

以上